

中小企業あきた

- 1 「終活」でこれからの人生を考える…………… 1
～秋田シニアライフ協同組合～
- 2 「2018年版中小企業白書」の概要をご紹介します…………… 2



- 景況レポート4月分…………… 4
- 中小企業組合等支援施策情報…………… 6
- 組合相談コーナー…………… 6
- 話題の広場
- 中央会事業より…………… 7
- アラカルト…………… 8
- インフォメーション…………… 9
- 中央会職員コラム…………… 10



TOPICS 1 「終活」でこれからの人生を考える ～秋田シニアライフ協同組合～



〔あきた終活フェアの会場〕

「終活」に関連する様々な業種で設立した秋田シニアライフ協同組合(鈴木道雄理事長)は、5月11日(金)と12日(土)の2日間、秋田市のアトリオン地下1階イベント会場において「あきた終活フェア」を開催しました。

組合では、終活に関連する総合相談窓口「あきた終活支援センター」を開設し、終活カウンセラーの資格を持つ職員が常勤することで消費者からの相談を随時受け付け、真摯な対応と組合員への迅速な仲介を通して、相談者の問題解決とライフサポートを行っています。

このたび開催された「あきた終活フェア」は、総人口に占める65歳以上の割合(高齢化率)が全国1位である一方、終活に関する認知度や取組が首都圏に比べて大きく遅れていると言われている本県において、県民の皆様へ「終活」に対する正しい知識を持ってもらおうと毎年開催しているものです。

会場では、来場者に終活への興味と理解を深めてもらうため、葬儀・供養や遺言、不動産

などの相談ブースを設置し、組合員が提供するサービスを体験案内したほか、いざという時に後悔しないためのテーマ別セミナーを併催しました。

このたびのフェアについて、三浦晨昭専務理事は「終活についてまだ後ろ向きなイメージを持っている方は多いが、終活が『人生の終焉を見つめることを通して今をより良く自分らしく生きる活動』であることを知ってもらうため、今後も組合事業として定期的に関わりたい。これからの人生を明るく笑って過ごしていただくため、将来に向けた様々な不安や悩みごとを解決するお手伝いを我々にさせて欲しい」と話しています。

組合では、組合員がお互いに経営資源を持ち寄ることで、「終活」のワンストップ窓口としてサービスを提供しながら、今後はサービスの幅を更に拡充することで、老後のライフサポーターとしての役割を果たしていきたいとしています。

「2018年版中小企業白書」では、中小企業の経常利益は過去最高水準、景況感も改善傾向にあるとしながら、業務プロセスの見直しや人材活用面の工夫等、人手不足の現状のなか中小企業の生産性向上に向けた取組について分析しています。本号では、中小企業白書の一部を抜粋してご紹介いたします。

○景気拡大の恩恵は、着実に中小企業にまで普及しつつある

- ・ 中小企業の経常利益は過去最高水準。景況感も改善傾向にあり、景気拡大の恩恵は着実に普及しつつある。一方、依然として大企業との生産性格差は拡大しており、中小企業の生産性向上が急務となっている。

図1 企業規模別の経常利益

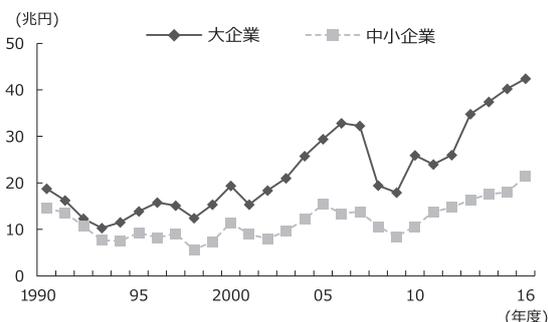
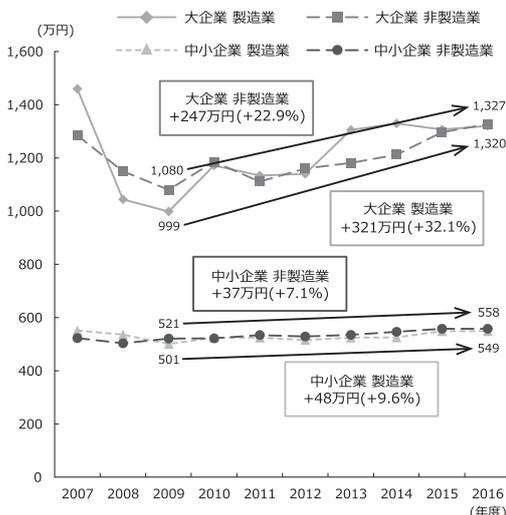


図2 企業規模別労働生産性の推移



○幅広い業種で多能工化・兼任化の取組が進展。生産性向上にも寄与

- ・ 人手不足の状況下で、多くの業種で多能工化・兼任化の取組が進展しているが、卸売業・小売業、サービス業等の非製造業において製造業並の積極的な取組が必要。

図3 業種別に見た、従業員の多能工化・兼任化の取組状況

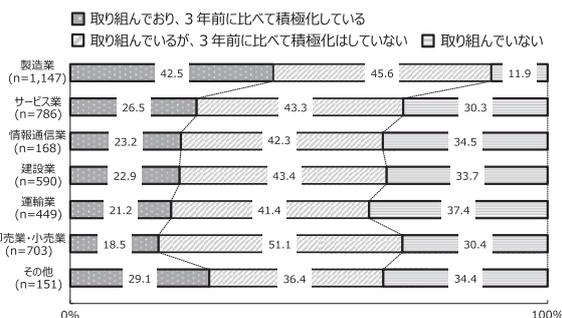
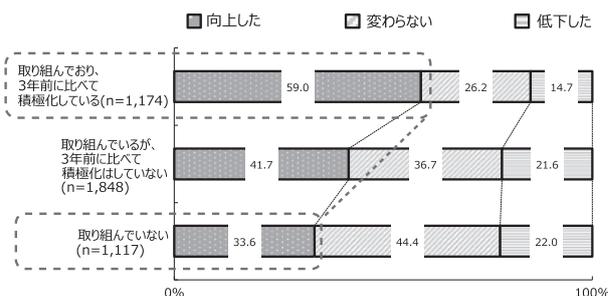


図4 多能工化・兼任化の取組状況別に見た、3年前と比べた労働生産性



○業務領域や一企業の枠を超えて連携することでITの効果は飛躍的に高まる

- ・ IT導入の効果を高める上では、複数の業務領域間でデータ連携を図ることが重要。さらに、企業間でデータ連携を行うことで一層の生産性向上が期待できる。

図5 連携している業務領域の数と労働生産性

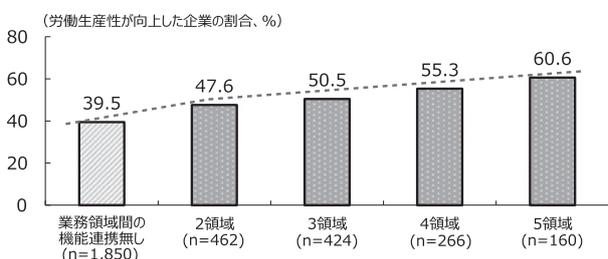
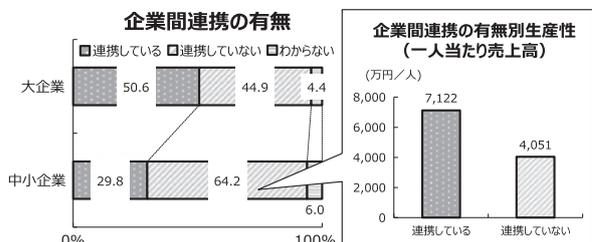


図6 「攻めのIT」の実施に向けた企業間連携の状況



○生産性向上のためには前向きな投資が重要。引き続き投資を促進する必要がある

- ・中小企業の設備投資は、緩やかな増加傾向。足下では設備老朽化等を背景とした維持・更新投資が中心だが、生産性向上に繋がる前向きな投資をより一層促進していく必要がある。

図7 中小企業の設備投資

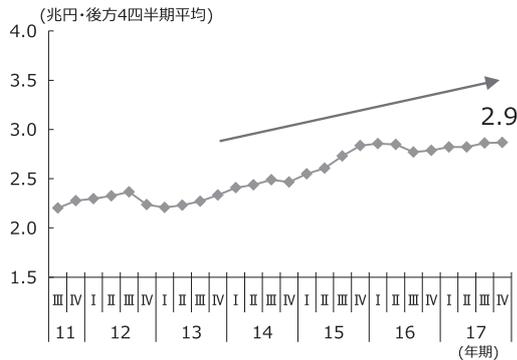
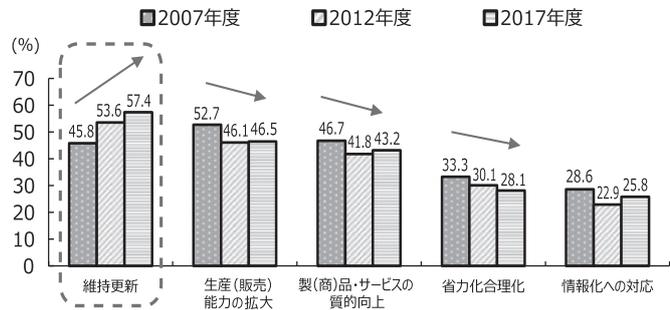
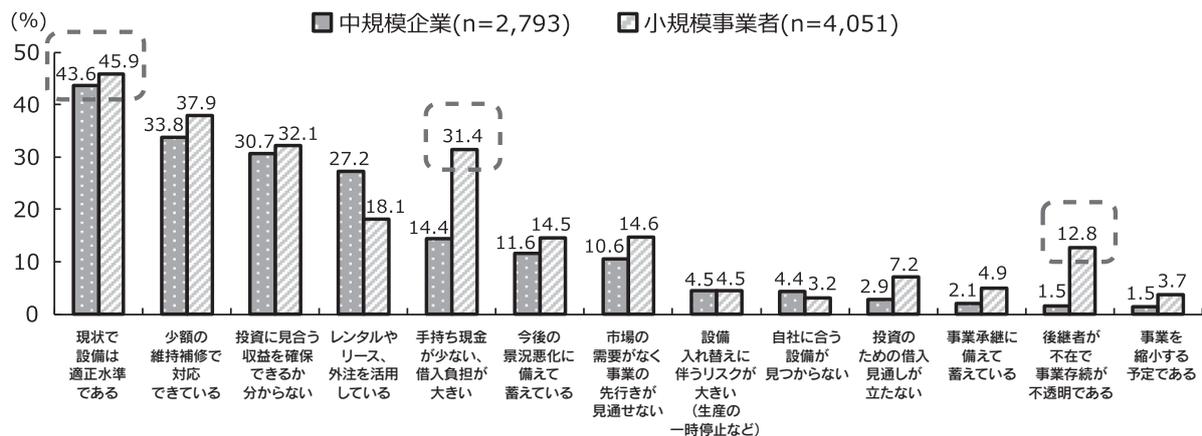


図8 中小企業の設備投資目的



- ・一方で、設備投資を抑制している理由を調査した結果、「現状で設備は適正水準である」が小規模事業者・中規模企業共に最も多い回答となった。また、小規模事業者と中規模企業を比べた場合、「手持ち現金が少ない、借入負担が大きい」、「後継者が不在で事業存続が不透明である」とする割合は小規模事業者の方が特になった。

図9 設備投資を抑制している理由



○小規模事業者では経営者に業務が集中。IT導入等による経営者の業務効率化が急務

- ・人手不足を背景に、小規模事業者では経営者に業務が集中。業務の見直しやIT利活用等を進めることを通じて、間接業務の業務負担を軽減し、経営者の業務効率化を進めることが急務の課題と言える。

図10 人手不足への対応

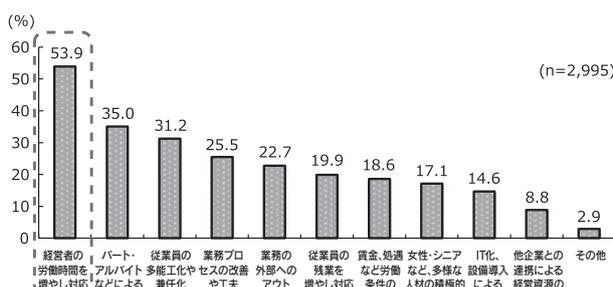
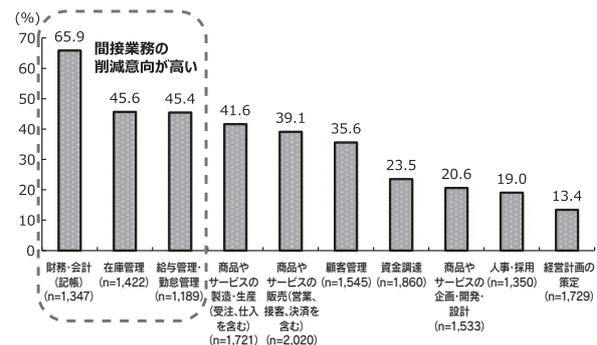


図11 経営者自身の業務時間の削減意向



[出典：2018年版中小企業白書概要(中小企業庁)]

景況レポート

(4月分・情報連絡員80名)

製造業で業況DI値が後退

【概況(全体)】

4月分の県内景況は、前年同月と比較して景況が「好転」したとする向きが7.5%(前回調査5.0%)、「悪化」が35.0%(同32.5%)で、業界全体のDI値は-27.5となり、前月調査と比較し変化はなかった。全国及び東北・北海道ブロックとの比較では、非製造業で東北・北海道ブロック平均を上回ったものの全国との比較では本県の景況DI値は依然として低い水準での推移となった。

【業界別の状況】

鉄鋼・金属や建設業の一部で好転割合を維持しているものの依然として食料品製造業及び商店街では回復傾向が見られない状況にある。

なお、全体の景況感は、資源価格上昇に伴う原材料価格上昇や運送単価、人件費高騰などの経営コスト上昇圧力が強いなか、一部業種を除いて最終財への価格転嫁が進展しない状況が続いており、中小企業の景況感は総じて悪化している。また、広範な業種において人材確保が困難な状況が続いており、中小企業にとって労働力確保が最重要課題の一つとなっている。

<全国及び東北・北海道ブロックとの景況DI値の比較>

	秋田県	全国	東北・北海道
全体	-27.5	-15.7	-24.5
製造業	-31.2	-12.4	-22.1
非製造業	-25.0	-18.2	-25.8

<景況天気図>

項目	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	雇用人員
製造業							
非製造業							

【凡例】

快晴 30以上
 晴れ 10以上 30未満
 曇り 10以上 30未満
 雨 10未満
 雷雨 30以下

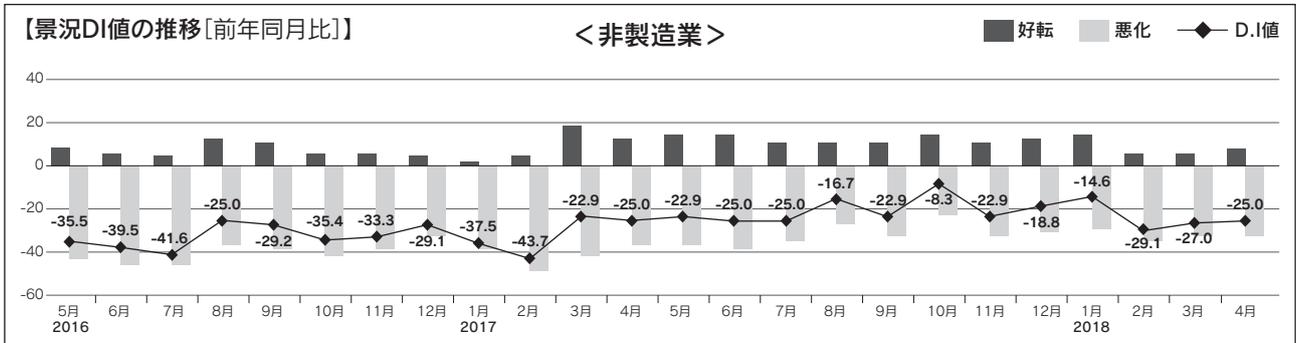
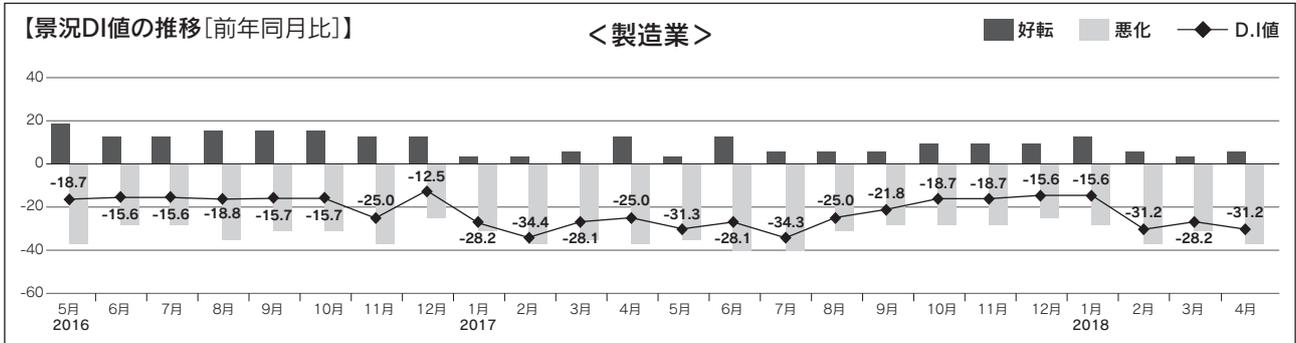
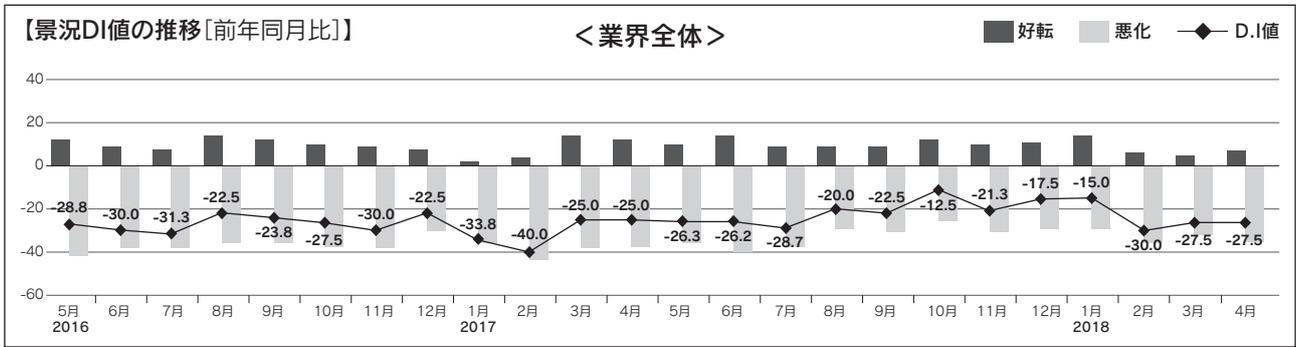
【天気図の見方】
前年同月比のDI値をもとに作成しています。

※DI値とは、Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、増加(好転)したとする企業割合から、減少(悪化)したとする企業割合を差し引いた値です。

【業界の声】 ~製造業~

(回答数：32名 回答率：100%)

食料品 (豆腐)	前半気温の高い日が続き、売上が激減した。前年は特殊事情により注文が殺到したこともあり、対前年比では大幅な売上減となった。
食料品 (清酒)	3月の出荷数量は1,678,386ℓで前年同月比89.9%であった。タイプ別では純米酒は前年同月を上回り好調を維持しているが、吟醸酒、本醸造、レギュラー酒については前年同月を下回った。
食料品 (精穀・製粉)	月後半になり受注増加したものの全体では前年同月より減少し、4ヶ月連続で悪化の状況が続いている。
繊維工業 (繊維)	<p>時期的なこともあるが納期の問題で苦戦している。受注数は例年よりやや増加しているが人員不足と社員の高齢化で生産が減少傾向にあり、工賃と人件費の狭間で四苦八苦している。(県南地区)</p> <p>国内の工場が雇用人員の減少により縮小傾向にあることから生産依頼が幾分増加している。(県南地区)</p>
木材・木製品 (プレカット)	ショートステイ、アパート案件があり、前年並みの1,000坪超の出荷実績であった。
木材・木製品 (外材)	国産針葉樹合板の品薄感はほぼ解除されたものの、今年度の住宅着工件数は昨年を大きく下回らないとの見込みが主流となっており、荷余り感には至っていない。このため、これまで低水準にあった在庫水準の回復を図っている状況である。
窯業・土石製品 (生コンクリート)	4月の出荷数量は前年を上回ると思われる。前年度、過去最低の出荷数量となったが3月より秋田中央地区、男鹿南秋地区ブロック、風力発電工事等、徐々にではあるが出荷の動きが感じられる。
鉄鋼・金属 (鉄鋼)	中旬までは手持受注を抱えている企業との温度差が顕著に表れている状況にある。見積依頼は多くなっており、今後活発な動きは連休明けになるのではと期待している。
一般機器 (金属加工)	受注面は依然として好調に推移しており設備投資を実施する組合員も見受けられる。受注先の関係から収益面でのバラつきがあり、下請けと孫請けで格差が表れている。



【業界の声】 ~非製造業~

(回答数：48名 回答率：100%)

卸売業 (自動車中古部品)	4月に入り鉄価格が4回下落、使用済自動車の入庫が悪く、対前年比20%の減少となっている。
小売業 (石油)	ガソリンの小売価格は、1ℓあたり143円70銭で前月比1円60銭の値上がり、軽油は1ℓあたり123円30銭で前月比1円40銭の値上がり、配達灯油18ℓは1,614円で前月比101円値を上げた。為替レートの円安が原油価格の値上がりの要因である。5月も原油価格の上昇でさらに値上がりするものと思われる。
小売業 (花卉)	切り花の高騰もあり、卸、仲卸、小売とも昨年より少しだけ売上が伸びている。しかし、持ち直しの兆しは未だに見えてこない状況である。
商店街	家電、身の回り品販売は前年同月比を上回っている。食料品、酒類販売については前年並みの売上であった。(秋田市) 売上減少が商品仕入資金減となり、在庫補充の不足が商品構成のバランスを崩し、店舗の魅力減、来店者減そして来街者減と連鎖している状況となっている。(大館市)
サービス業 (旅行)	国内122%、海外90.1%と好調である。ただ、利益率は前年同月比98.9%で年々減少傾向にある。航空券、JR券の手数料率の低下やインターネットへのシフトが主な理由である。
建設業 (管工事)	昨年に比べ一部に新規工事を受注している状況にあり、公共工事の早期発注に期待している。(県北地区)
建設業 (電気工事)	前年と同様の受注量で売上に変動は無かったが、新設住宅工事及び土木工事に伴う臨時電灯工事の受注が増加している。(県南地区)
運輸業 (トラック)	輸送状況は多少増加傾向だったものの前月比、前年同月比ともに売上は増加しているが収益は減少している。また、燃料価格上昇により収益状況は悪化している。5月についても燃料価格が値上がりする予定である。(県南地区)
その他 (砂利)	定期的にダム関連の生コン用骨材の出荷があり例年どおりであった。年度始めのため、本格的な工事は少ない。(県南地区)

中小企業組合等支援施策情報

平成30年度食品事業者経営基盤強化支援事業費補助金(秋田県)

～経営基盤強化のための機械設備導入を支援～

食品製造事業者の経営力強化を図るため、県内食品製造事業者が行う加工技術レベルや生産性の向上等により戦略的に経営基盤強化を図る取組のうち、中小企業等経営強化法に基づき承認を受けた「経営革新計画」又は「経営力向上計画」に従って実施する新たな機械設備の導入を支援します。

対象事業者	県内に事業所を有し、かつ県内で1年以上の事業実績のある食品製造事業者
対象事業	承認を受けた経営革新計画又は経営力向上計画に従って実施する次のいずれかに該当する事業 ①作業環境の改善のための取組 ②労働生産性向上のための取組 ③付加価値額向上のための取組
補助対象経費	機械設備費(中古品は対象外)、設置料、試運転費、その他
補助率	1/2以内
補助金額	上限額：200万円
募集時期	8月16日(木)～8月31日(金)
問い合わせ先	秋田県 地域産業振興課 食品工業班 ☎018-860-2224

組合相談コーナー 法人名のフリガナの記載について

平成30年3月12日以降、商業・法人登記の申請を行う場合には、登記申請書に法人名のフリガナの記載が必要となりました。また、法人番号の記載も併せて必要となりますのでお知らせします。

【変更前の申請書イメージ】

事業協同組合変更登記申請書	
1.名称	中小企業協同組合
1.主たる事務所	秋田県〇市〇丁目〇番
1.登記の事由	代表理事の変更
1.登記すべき事項	



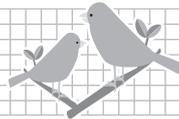
【変更後の申請書イメージ】

事業協同組合変更登記申請書	
1.会社法人等番号	0000-00-000000
フリガナ	チュウショウキギョウ
1.名称	中小企業協同組合
1.主たる事務所	秋田県〇市〇丁目〇番
1.登記の事由	代表理事の変更
1.登記すべき事項	

- ◆平成30年3月12日以降、法務局に商業・法人登記申請書を提出する場合には、登記申請書の「商号(名称)」の上部に、法人名のフリガナを記載します。
- ◆フリガナは、法人の種類を表す部分(協同組合など)を除いて、カタカナでスペースを空けずに詰めて記載します。
- ◆商業・法人登記申請の機会がない場合には、フリガナに関する申出書を管轄の法務局に提出して、フリガナを登録することもできます。

登記申請に関する詳しい情報については、法務省ホームページをご覧ください。

「商業・法人登記の申請書様式」houmukyoku.moj.go.jp/homu/COMMERCE_11-1.html



中央会事業より

組合ホームページ・チラシ等を作成しませんか ～小規模事業者組織化指導事業補助金・取引力強化推進事業～

本会では、取引力強化に向けた組合ホームページやチラシの作成などの取組に対して助成を行っております。共同事業の活性化や受注促進など、下記に該当する事業をお考えの組合は是非お役立て下さい。

●補助対象となる事業内容

①共同事業活性化

共同購買や共同宣伝の活性化のために行う組合ホームページやチラシ等の検討や作成等

②受注促進

共同受注促進のため、組合ブランド商品のホームページやチラシ等の検討や作成等

③ブランド構築

ブランド構築を目指す事業であって、共同宣伝、共同受注の実現に向けたブランドコンセプト・運用基準・ロゴ・統一パッケージ等の検討・作成等

④取引条件改善

団体協約の締結や取引条件の改善に向けた交渉等、組合員の取引条件の改善、構造改革を促進等

●平成29年度活用実績

- ①秋田県電気管理技術者協同組合
→共同宣伝事業のためのリーフレット作成
- ②秋田市個人タクシー協同組合
→観光客獲得のためのHPリニューアル
- ③長沼禅苑企業組合
→周知活動強化に伴うリーフレット作成
- ④秋田シニアライフ協同組合
→あきた終活支援センター終活(商品)のガイドブック作成



●制度概要

対象事業者	構成員の2分の1以上が小規模事業者(常時使用する従業員が20人(商業又はサービス業を主たる事業とする事業者については、5人)以下の会社及び個人)である組合及び企業組合等
補助対象経費	謝金、旅費、消耗品費、会議費、印刷費、会場借上料、雑役務費、通信運搬費、委託費
補助率	2/3以内
補助金額	上限額：50万円(下限額：10万円)
募集時期	6月1日(金)～6月29日(金)
問い合わせ先	商業振興課 ☎018-863-8701 大館支所 ☎0186-43-1644 横手支所 ☎0182-32-0891

■求人票の早期提出と採用枠拡大を

5月10日(木)、秋田市の秋田県商工会館「ホール80」において、佐竹敬久知事ならびに佐藤俊彦秋田労働局長等による新規高卒者の求人に関する要請が経済5団体に対し行われ、藤澤会長を含む各団体の代表者が要望書を受け取りました。



[要望書を受け取る藤澤会長(右)]

要望の主な内容は、来春の高校卒業予定者に対する求人受付が6月1日から開始されることに伴い、一人でも多くの若者が県内に就職できるよう求人票の早期提出と正社員採用枠拡大

～秋田県と秋田労働局が経済団体に要請～

についてであり、これに対して藤澤会長は「秋田の中小企業には魅力も力もあり、高校生は磨けば光る力を持っている。地元の企業と新しい力がひとつになることで、一緒に新たな市場を切り開いていきたい」と新規高卒者の県内就職への期待を込めました。

組合および組合員の皆様におかれましては、若者の地元定着のため、求人票の早期提出と採用枠拡大にご協力をお願い致します。



[発言する藤澤会長(左)]

栄えある受章 おめでとうございます

2018年春の叙勲で、鈴木辰美氏(秋田いぶりがっこ協同組合 理事長)、七尾久夫氏(秋田ハイタク事業協同組合 前理事長)は長年の功績が認められ、旭日双光章を受章されました。今後益々のご隆昌とご活躍をご祈念申し上げます。

【旭日双光章】



鈴木 辰美 氏



七尾 久夫 氏

新理事長紹介

役員改選により、下記の方々が新理事長に選出されましたので、ご紹介します。

由利本荘自動車整備協業組合(由利本荘市)

理事長 岡部 兼吉さん

組合員名：有限会社ダイワオート販売

役 職：代表取締役

改 選 日：平成30年4月12日

秋田国際人材開発振興協同組合(秋田市)

理事長 鈴木 範さん

改 選 日：平成30年5月10日

－会員組合の皆様へ－

本コーナーでは、会員組合の理事長交代について紹介しております。今後、新しい理事長が選出された場合は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお知らせ下さい。

ワークライフバランス企業認定をご存知ですか(秋田県ほか)

秋田県では、女性も男性もイキイキと働くことができる職場づくりを進めるため、「女性の能力の活用」や「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」等に積極的に取り組む事業所の認定を推進しています。

また、県では「総合評価落札方式」による公共工事等において、次のワークライフバランス認定等を受けた企業を加点評価することとしています。認定制度を積極的にご活用ください。

〈該当制度〉

- ・男女イキイキ職場宣言(秋田県)
- ・男女共同参画社会づくり表彰(秋田県)
- ・秋田県子ども・子育て支援知事表彰(秋田県)
- ・えるぼし認定(厚生労働省)
- ・くるみん認定(厚生労働省)
- ・ユースエール認定(厚生労働省)

〔男女イキイキ職場宣言(秋田県)〕

女性も男性もイキイキと働くことができる職場づくりを進めるため、「男女イキイキ職場宣言事業所」として県と協定を結び、「女性の能力の活用」や「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)」等に積極的に取り組む事業所を認定。

〔ユースエール認定(厚生労働省)〕

若者の採用・育成に積極的で、若者の雇用管理の状況などが優良な中小企業(常時雇用する労働者が300人以下)を若者雇用促進法に基づき厚生労働大臣が認定(申込は各地域のハローワーク)。

秋田市元気な子どものまちづくり認定企業を募集します(秋田市)

秋田市では、仕事と子育ての両立支援や子育てにやさしい活動に取り組む企業を「元気な子どものまちづくり企業」として認定しており、認定後は、秋田市発注工事の入札における優遇や職場環境を整備する費用の一部補助(右記参照)を受けることができます。補助金活用等と併せて申請をご検討ください。

〈応募対象〉

秋田市内に本店・支店・事業所等がある企業

〈認定方法〉

企業の取組が認定基準を満たすこと

※詳細は秋田市ホームページをご参照ください

〈問い合わせ先〉

秋田市子ども未来部 子ども総務課

☎018-888-5687

【※認定企業対象】

○秋田市なでしこ環境整備補助金

対象事業：子育てスペース、女性専用トイレ・更衣室など女性が働きやすい職場環境の整備および付属備品

補助率：対象経費の2分の1以内
(上限200万円)

申請期限：平成31年1月31日

※予算額に到達次第、受付終了

担当部署：秋田市産業振興部

企業立地雇用課 雇用労働担当

☎018-888-5734

6次産業化移動相談会を開催します (公益社団法人秋田県農業公社)

秋田県6次産業化サポートセンター(☎018-893-6211)では、身近で気軽に相談できる場として、各地域振興局単位に6次産業化相談会を開催します。

日時・場所等の開催詳細については、本会ホームページからご確認できますので6次産業化に興味がある方や構想をお持ちの方は是非この機会にご相談ください。

第70回中小企業団体全国大会(京都大会) 開催日のお知らせ

全国大会の開催日が確定しましたので、下記のとおりお知らせします。ご参加を希望される方は、本会総務企画課(☎018-863-8701)までお問い合わせください。

開催日：平成30年9月12日(水)

開催場所：上七軒歌舞練場(京都府京都市)

情報セキュリティ 10大脅威が発表(秋田県警察本部)

独立行政法人情報処理推進機構(IPA)は、「情報セキュリティ 10大脅威2018」を発表し、秋田県警察本部でも注意を呼びかけています。

今年の「個人」と「組織」を合わせた20の脅威のうち、16の脅威が昨年に引き続きランクインしており、新たな脅威として個人10位「偽警告」、組織

3位「ビジネスメール詐欺」及び組織5位「セキュリティ人材の不足」がランクインしました。

こうした10大脅威の詳しい解説は、IPAのウェブサイトで公開されていますのでご参考ください。

■「情報セキュリティ 10大脅威2018」

NEW：初めてランクインした脅威

順位	「個人」の10大脅威	「組織」の10大脅威
1位	インターネットバンキングやクレジットカード情報の不正利用	標的型攻撃による情報流出
2位	ランサムウェアによる被害	ランサムウェアによる被害
3位	ネット上の誹謗・中傷	ビジネスメール詐欺 NEW
4位	スマートフォンやアプリを狙った攻撃の可能性	脆弱性対策情報の公開に伴い公知となる脆弱性の悪用増加
5位	ウェブサービスへの不正ログイン	セキュリティ人材不足 NEW
6位	ウェブサービスからの個人情報の窃取	ウェブサービスからの個人情報の窃取
7位	情報モラル欠如に伴う犯罪の低年齢化	IoT機器の脆弱性の顕在化
8位	ワンクリック請求等の不当請求	内部不正による情報漏えい
9位	IoT機器の不適切な管理	サービス妨害攻撃によるサービスの停止
10位	偽警告 NEW	犯罪のビジネス化(アンダーグラウンドサービス)

出展：IPAのプレスリリース資料から

中央会職員コラム

本会では、皆様に中央会の職員をより身近に知っていただくため、「中央会職員コラム」を連載しております。どうぞご覧下さい。

今年で中央会職員12年目を迎えることとなりました、工業振興課の山本です。

1976年生まれの42歳で、秋田県湯沢市(旧雄勝町秋ノ宮)が出身です。11年前に結婚して婿養子となり栗田から山本になりました。

子供は1人おり、4月で小学校5年生になりました。サッカー部に所属しておりますが、勝敗より、みんなと一緒にいることが楽しいようで、技術の向上については積極的でないことが非常に残念に感じております。

30年前、私も無邪気な小学生として毎日楽しく生活しておりました。私が通った小学校は山間部にあり、生徒数が少ないという理由で、高学年になると春は陸上、夏はバスケット、秋は吹奏楽・野球、冬はスキーに全員が強制的に参加でした。自分が選んだ競技ではないのですが、学校対抗での負けは「悪」という思いがあり、炎天下のグラウンドや蒸し風呂のような体育館で散々しごかれてた思い出が今でも残っております。当時は練習中の水分補給は禁止という人命を二の次とした制度が当たり前でしたが、時代のせいでしょうか、それに

対する不満は無かったと思います。むしろ、熱中症で病院に搬入される最近のニュースが逆に信じられないと思うのは時代遅れを証明しているのかもしれませんが。

私が小学生の時はファミリーコンピュータに夢中でした。そして私の子供は任天堂switchというゲームに現在ハマっております。ゲームというのは時代を超えて子供を夢中にする遊び道具のようですが「今日、〇〇君と20：30に遊ぶ約束してきた」とネット通信を利用して夜に友人とゲームで遊ぶことを当然とする思考には驚きと違和感を持ちました。しかし、今では時代の変化なのかなと容認しております。

私の子供が20歳になる頃には、通信技術(VR等)が進化し、会議や視察、営業や事務も全て自宅で完結する社会が主流となっているかもしれません。自由な未来の創造と、地域の更なる発展に尽力できるよう頑張りますので、今後ともよろしくお祈りします。



[記 工業振興課 主査 山本繁広]

原点復帰、基本に戻って

千代田興業株式会社

代表取締役社長 藤澤 正義

本社・工場：秋田市川尻町字大川反 170-49

TEL 018(864)6200(代)

建設事業部：秋田市川尻町字大川反 170-19

TEL 018(888)3666

URL : <http://www.k-chiyoda.jp>

官公需適格組合

『カデル』

秋田管工事業協同組合

理事長 本 多 秀 文

副理事長 松 木 文 雄

” 太 田 博 之

秋田市山王臨海町3番18号

☎018(862)6161/FAX 018(824)5685

For Earth, For Life
Kubota

Hello, my Smile

陽菜 Smile
ハルナ



詳しい製品情報はこちらのQRコードから!

株式会社 秋田クボタ

〒011-0901 秋田市寺内字神屋敷295-38

Tel : 018-845-2121 Fax : 018-845-8600



株式会社

八幡平貨物



一般区域貨物自動車運送

原木・木材の伐出及び仕入・販売

秋田県鹿角市八幡平字谷内下モ平116-12

TEL 0186-34-2011

FAX 0186-34-2013

保険とリース、相続・事業承継のご相談はお気軽にどうぞ!!



保険&
リース

株式会社

北日本ベストサポート

URL <http://www.knbs.jp>

本社 〒010-0967 秋田県秋田市高陽幸町8番17号

TEL.018-883-1888 FAX.018-883-1822

県南営業部 TEL.0187-66-3622

酒田支店

TEL.0234-75-3370

能代東支店 TEL.0185-58-2116

商工中金は、国とともに、
中小企業をサポートする金融機関です。

特長
その ① 長期的な視点で
安定したお取引

特長
その ② 中小企業の経営課題に対応する
総合的な支援

特長
その ③ 全国と海外のネットワークで
ビジネスをサポート

特長
その ④ 協調と連携で
地域経済の活性化の力に



本店 東京都中央区八重洲2-10-17
https://www.shokochukin.co.jp/

秋田支店 018(833)8531

〒010-0001 秋田市中通2-4-19



個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定(当金庫内比較)

固定金利の半年複利(元本保証)

1年、2年、3年から期間が選べる

∥ 安心、確実、お得に増やす ∥



■従業員様の再就職や出向を無料で支援します

- 人材を必要としている企業の皆様へ ⇒ 即戦力の人材を紹介します
- 雇用調整を検討している企業の皆様へ
⇒ 従業員様の再就職・出向を全国ネットでサポートします

■高齢者の就業を支援します [キャリア人材バンク]

- 能力・経験を生かし、66歳以降も働くことを希望する方へ
⇒ 再就職をサポートします
- 年齢より能力を重視する企業の皆様へ
⇒ 経験豊富で仕事ができる方を紹介します



公益財団法人 産業雇用安定センター

秋田事務所 〒010-0951 秋田県秋田市山王3丁目1-7 東カン秋田ビル4階
TEL 018-823-7024 FAX 018-883-4215

- ★経済・産業団体と厚生労働省の協力で設立された、30年の実績がある公益法人です
- ★47都道府県の事務所が全国ネットで皆様を支援します ★ご利用はすべて無料です